

2023 年度 第 5 回理事会議事録（案）

2023 年 8 月 10 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27 名
本日の出席理事数	23 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	0 名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）石川麻子、大橋幸子、押野修司、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、舘岡周平、種澤浩平、近森貴裕、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須 暢、渡部慶和

■委任役員：理事）赤間公一、犬塚功一、岡部拓大、北村ミチル、鈴木康子、

■欠席役員：監事）土屋美樹、中間浩一

■他出席：法人管理部）駒崎かんな

敬称略

■議 題：

1. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2023 年度 第 4 回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料 1）
内容を確認し一部修正を行い、満場一致で可決された。

第 2 号議案 対面研修参加費について【子供支援：田坂】（資料 2）

今まではオンライン開催だったため、会員の参加費を無料としていたが、対面研修を考えており参加費について検討したい。

対面は経費がオンラインよりは多くかかってしまい、財政上を検討していく必要がある。

対面を行うタイミングで、参加費を徴収したほうがいいのかという意見が出された。

10 月 22 日開催の発達領域を専門としない作業療法士のための研修については、埼玉県立大学を有料研修でも会場を借りる事が可能かどうか確認し、料金などの条件を確認していただきたい。

研修会の参加費が無料となった経緯を以前の議事録を確認しながら、メールで継続審議していく。

第 3 号議案 ここから委員会でシャツ購入について【ここから：原】（資料 3）

9 月 27 日～29 日に開催される国際福祉機器展にさくらほりきりブースにここから委員会も出展予定。

そこで埼玉県作業療法士会ここから委員会のプリントをした前開きシャツを作成したい。

他の部局でも使用できるように、委員会独自のものではなく県士会のものを作成し、デザインはここから委員会で対応いただくことで満場一致で可決された。

第 4 号議案 第 33 回埼玉県作業療法学会の日程および会場について【学会：伊藤】（資料 4）

学会長：埼玉医科大学総合医療センターの國友氏で決定。

日程：2024 年 7 月 7 日

会場：国立障害者リハビリテーションセンター講堂および会議室を予定

日程・会場について満場一致で可決された。

第 5 号議案 10 月 1 日現職者選択研修のウェビナー契約について【生涯教育部：神山】（資料 5）

現職者選択研修の申し込みが 100 名を超える可能性があり、ウェビナー契約を行いたい。

契約期間は 9 月 15 日から 30 日間契約したい。満場一致で可決された。

第6号議案 会員の福利厚生検討について【総務部：丸】

会員の福利厚生検討をしたく、窓口として學術部の押野部長にお願いしたい。
押野部長に任命することで満場一致で可決された。

第7号議案 講師謝礼規程について【事務局：大橋】（資料6）

7月理事会で講師謝礼は県士会員は一般の半額としていたが、同金額とすることが決まった。
実習指導者講習についても講師謝礼規定を改定し、附則を9月1日付で改定したい。
満場一致で可決された。
MTDLP研修会の講師謝礼に関しては継続審議を行う。

第8号議案 事務作業手当規程について【事務局：大橋】（資料7）

会務のための事務作業手当支給に関しては満場一致で可決された。
会務作業手当とは、1時間を超える資料作成、各種作業、外出を伴う振込及び手続き、会場下見等の職務の対価として支給する日当をいう。
1時間を超える場合は1日1000円までとすることについて満場一致で可決された。
広報部サポーターは規約上広報誌1部発行した際に1000円をお支払いしているが、事務作業手当に統一化することで満場一致で可決された。
補則に関しては継続審議する。

第9号議案 旅費交通費規程および細則について【事務局：大橋】（資料8）

バス賃が含まれていなかったため旅費交通費規定を更新した。
内容を確認し満場一致で可決された。

第10号議案 式典等参加手当規程について【事務局：大橋】（資料9）

会議研修式典に式典参加に関する内容を入れ込むことで満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

7月25日三役事務局合同会議開催

謝金規程改訂（案）、会務作業手当（案）、旅費規程改訂（案）・旅費規程細則（案）、会議研修手当改訂（案）作成

特別養護老人ホーム吉川園バーセルインデックス講習会講師依頼対応

パート職員労務管理

公文書管理

3) 総務部：丸理事より報告事項なし。

4) 財務部：北村財務部長は欠席であったが、以下の報告があった。

①研修会の講師として講義し、さらに運営委員としての業務をした場合、その県士会員さんには、講師謝金と会議研修手当の両方をお支払いできます。

②同じ日に県士会関連の会議等に2回参加しても、会議研修手当は1日につき1000円ですので、ご了解ください。

5) 學術部・編集委員会：押野理事より報告事項なし。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第33回学会キックオフミーティング実施した。

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

研修会の受講・講師ポイントは、研修会終了後エクセル提出お願いする

8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。

事例報告会と現職者選択研修開催準備を進めている。

8月31日 共通研修：症例報告と検討、9月26日 共通研修：職業倫理、10月1日 選択研修、
11月27日 共通研修：医療保健福祉と地域支援開催予定。

- 9) 養成教育委員会：岡部理事より報告事項なし。
- 10) 職能開発事業部：藤田真弓理事より以下の報告があった。
8月16日に教育部、養成教育委員会、職能開発事業部と現職者共通研修の事例検討のための通信チェックと打ち合わせ会議を行う。
- 11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。
＜現職作業療法士に対する組織率向上対策＞
作業療法士免許取得後に、OT協会および県士会への入会に至らなかった人の傾向を知る必要があるため、県内施設の新卒者全体（入会者、未入会かかわらず）に対しての何らかの調査をしたほうがいいのではないかとのが部員から上がった。
＜その他部員からの意見＞
会員からの声として、県士会の事業や活動についてコロナ前の状態を期待している声が聞かれている。感染症が収束する時期に向けて、コロナ前の状態に戻すための準備を進める必要があるとの意見が上がった。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。
POSトーク 8月27日 高校3年生1名予約。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より以下の報告があった。
ナイトセミナー11月17日開催で決定。
コラボ研修についてここから委員会、MTDLP委員会と日程調整中。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
7月15日若年のつどい上尾 OT1名参加、8月26日若年のつどい飯能 OT2～3名参加予定
- 15) 災害対策部：阪井理事欠席であるが、以下の報告があった。
7月15日埼玉県災害リハビリテーション研修会 basic コース参加者合計9名(PT3名、OT4名、ST2名)だった。
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。
9月17日(日) 障害保健福祉領域 OTカンファレンス in 北九州 & Online 参加。
- 17) 各ブロック
・東部：小池理事より以下の報告があった。
8月25日：リモートで語らNight!「当事者を講師として、就労支援」参加者募集中。
・西部：種沢理事より以下の報告があった。
8月6日(日)文京学院大学オープンキャンパスへの参加(3名)
8月19日(土)、20日(日)へそれぞれ3名、2名参加予定。
・南部：犬塚理事は欠席であったが、以下の報告があった。
夏キャン7月15日 上尾中央医療専門学校、8月6～7日 目白大学で実施した。
・北部：分須北部ブロック長より以下の報告があった。
7月24日北部ブロック会議、8月4日夏キャン準備、8月6日夏キャン 日本医療科学大学
県士会員7名 学生4名参加。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
8月17日(木)委員会会議。10月29日(日)訪問リハ実務者研修会 BASIC コース開催予定。
2024年2月頃訪問OT専門研修開催予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より報告事項なし。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
10月・1月開催の研修会準備中。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
9月30日(土)13:00～17:00 高次脳機能障害のある方々への就労支援における関わり開催予定。
申し込みが開始となった。

- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) ころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
8月5日（土）『第12回こくらOT室』実施。参加者16名（うちわけ県士会員13名、学生1名、当事者2名）
- 25) 第33回埼玉県作業療法学会：平田理事より以下の報告があった。
開催日：2024年7月7日（日） 会場：国立障害者リハビリテーションセンターになった。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

夏キャンへのご協力をありがとうございます。タスクは山積していますが、後進育成は最優先で努力したい業務です。引き続きよろしく願いいたします。

<8月予定>

3日 リハビリテーション専門職を取り巻く直近の動向 2024年同時改訂に向けて Vol.2

17日 お城 de カフェ

2) 茂木副会長

本日も長時間お疲れ様でした。

3) 伊藤副会長

忌憚ない意見を出していきながら、業務を整理していきましょう。

III. その他

次回理事会：2023年 9月14日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は22時00分閉会を宣した。

2023年8月10日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会